

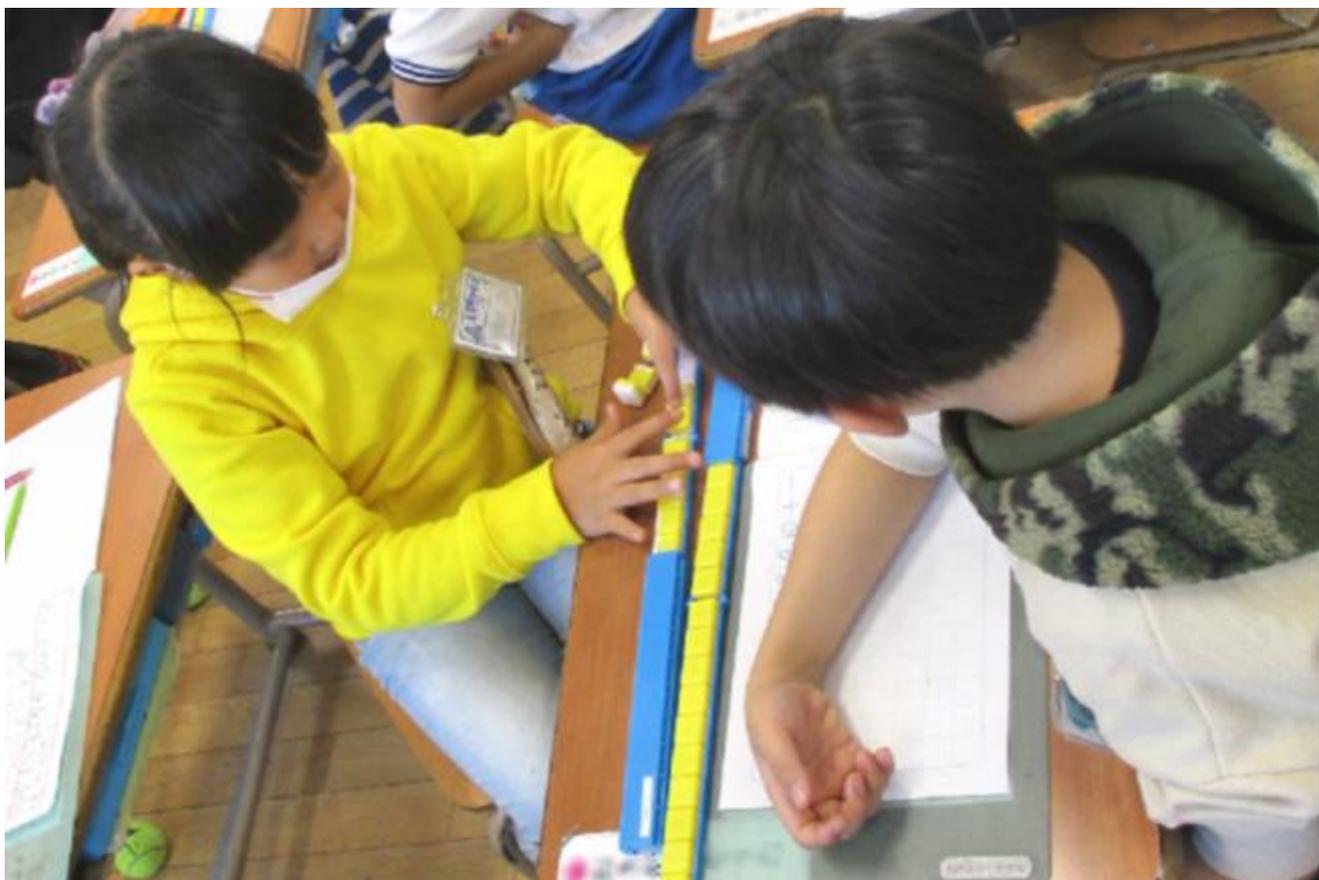


# 大潟小だより

上越市立大潟町小学校

E-mail ohgata-e@jorne.or.jp

令和3年11月



算数「ひきざん」の授業で考えを伝え合う1年生

## よりよい授業を求めて

大潟町小学校の職員は、「見方・考え方を働かせながら深く学ぶ子供」を目指して、「NIE（新聞活用）教育」「人権教育、同和教育」「算数」の3分野で授業改善のための研修を推進しています。

11月5日（金）には、1年と5年の算数の授業研究を行いました。

1年の授業は、繰り下がりのある引き算の仕方を考える授業でした。その後の協議会では、子供の発言内容や作業的活動の様子、ペアで説明し合う様子など、実際の子供の姿から、教師の働き掛けが深い学びに結び付いていたかを中心に、職員が小グループに分かれて具体的に分析しました。そして、算数・数学指導の専門家から授業改善の視点について指導していただきました。

教師が授業技術を高めるための研修をするのは、教えるプロとして、子供の学力を高め、生きる力を育むための責任を負っているからです。当校の子供の学力テストの平均点は、残念ながら好ましくありません。当校の職員は、子供が「分かった」「できた」という幸せを実感できる授業を追い求めています。

HP 随時更新中





## U字溝埋設&いも料理（5年）

「大湫町再現」をテーマに中庭を舞台に総合学習を実践している5年生。10月29日に、30人程の子供が、朝日池に見立てた池から溝を掘り、周辺の土地の排水ができるようにしました。埋めたU字溝は、まさに、湫川、新堀川の再現です。水を流し入れるマンホールのコンクリートに穴を空ける作業では、安全眼鏡をして得意げな顔でハンマーを振っていました。

約半数の子供は家庭科室に。中庭で育て収穫したさつまいもを調理しました。さつまいもご飯と大学いも、いもの茎のきんぴらの3種です。講師の助言を得ながら手際よく作りました。みんなで食べる時、調理した子供たちは「これ簡単に作られるんだよ。作ってみなよ。」とうれしそうでした。それぞれ、自分が選んだ活動を、思いを広げて存分に楽しんだ活動となりました。



## 忘れ物の対応は、午後5時まで

毎日、夕刻になると、忘れ物をしたと言って、子供が次々に学校にやってきます。時には、午後7時過ぎのこともあります。気の毒に思って連れてこられるのだと思いますが、子供自身が忘れ物をしないように気を配る行動を身に付けることが大切です。また、勤務時間を過ぎて次々に対応せざるを得ない現状の改善も必要と考えました。

そこで、PTA会長・副会長の考えもうかがいました。今後、学校への忘れ物の対応は、午後5時までとさせていただきます。

下校の際、持ち物の確認を促すなどの指導は、引き続き心掛けていきます。

## 詳しい学年だよりは、月1回を基本に

これまで、学年だよりを概ね毎週発行することが慣例となり、各家庭に学校生活の様子をお知らせしてきました。一方で、学校ホームページでもトピックを取り上げており、重複することがありました。

そこで、行事予定や諸連絡は、これまでどおりお知らせすることとし、学校での出来事や活動紹介が掲載される詳細な学年だよりは月1回の発行を基本とさせていただきます。出来事等はホームページに比重を移し、他の学年の記事も併せてご覧いただくことで、学校の様子を詳しく知っていただければ有り難く思います。

また、今後再開予定のタブレット端末持ち帰りの際、そこに保存された写真や動画を家族と共に見ていただくと考えています。

御理解と御協力をお願いします

予定

11月 19日(金)いじめ見逃しゼロスクール集会 24日(水)全校チャレンジテスト(国語)  
26日(金)避難訓練 30日(火)全校チャレンジテスト(算数)  
12月 2日(木)学習参観 人権講話会 15日(水)~17日(金)個別懇談 23日(木)終業式